子供の為に

勇気を持って話す

子供たちは大切であり、彼らを性的虐待から守るのは我々全員の責任です。 それは勇気を持って、これまで話してこなかった事について、子供たちの 為に話す事を意味します。

どのように?

エスニックのコミュニティは独自の課題に直面しています。 家族の支援が常に得られるわけではなく、ここで子供を育てることは 時に困難な場合もあります。

しかし、力を合わせれば、私たちはさまざまな方法で助け合うことができます。これは、コミュニティが子供たちを 性的虐待から守る方法を学ぶことができる場であることを意味します。

一緒に学び、子供たちを安全で幸せに保つために集まりましょう。

勇気を持って話す

児童性的虐待について話す事はタブーであり、 それ故に影に潜んでいます。子供に害を与える人は 子供と秘密を共有するという心理を利用しています。 子供たちの安全を保つためには、あなたが常に何でも 話せる環境を作り、そして真剣に受け止め、信頼 されている事が必要です。そして、子供たちと温かく オープンな関係を築くことが第一歩です。 次のステップは、家族やコミュニティ内での パーソナルスペース、健全な触れ合いや コミュニケーションについてオープンな対話を持 つことです。子供たちがどう感じ、どんな状態にあるかを 伝えやすくしましょう。私たちの反応を気にせずに話 すことができるようにすることが大切です。 子供たちが私たちに何でも話せるようにすることは非常に重要です

多くの安全な大人と温かい関係を築いている子供たちは虐待を受けにくい。

問題を理解する事

性的虐待はあらゆる文化、宗教、民族の背景の人々に影響を与えています。 それは隠れているため、私たちはいつもその問題がどれほど深刻 であるかを知ることができません。

児童性的虐待とは?

- 子供や若者を性交に関連した行為に巻き込む
- 子供や若者に性的な意図をもって触れる
- 子供や若者を性的満足を得る目的に利用する 一彼らが着替えるところを見る、ポルノグラフを彼らにみせる、性的行為をしているところを見せるなどが含まれます。

私たちは子供に危害をくわえる人は見分けやすいと思っていたり、 彼らは私たちにとって全く見知らぬ人たちと思 っているところがあります。

しかし、それは事実ではありません。大抵の場合子供がよく知っている身近な人、子供の両親の知っている人から危害にあっています。子供に危害を加える人は、子供に近づく為に、子供達と子供の両親を巧みに操ります。彼らは意図的に親や子共と信頼関係を築きます。彼らは、もし君たちが誰かに何が起こっているかを話したとしても誰も信じないだろうと、子供に伝えます。

これはすべて、性的虐待を行う事を簡単にするためのものです。それにより、その時や、その後にもその出来事について子供は誰にも話さない可能性が高くなります。子供が誰かに話しても、信じてもらえない可能性も出てきます。

子供達を安全に保つために

彼らが通常どのように行動するかを知っておくことで、彼らの行動 に変化があれば気づくことができます。

子供が誰と時間を過ごしているのか、子供の生活に誰が関 わっているのか、そして誰が子供の世話をしているかに注意を払 いましょう。

何に注意すべきか?

- 睡眠、食事、トイレ、洗濯物に関する変化
- 引っ込み思案になる

- 他人を信じなくなり、特定の人や場所を避けるようになる

- 年齢よりも幼い行動をとる、甘えん坊、泣き虫になる

- 性的な行動や、年齢にふさわしくない言動をみせる

- 他者に対して怒りっぽい、敵対的で攻撃的になったり、

白傷行為をする

- 学習や集中するのが難しくなる

- 心配事や気になることについてあなたに話しだす。

私達の体について話す事

子供達に正確な体の部位の名前を教える。

私たちの母国語と、英語でも教 えることで、もし誰かが彼らの 身体をさわろうとした時に私達 に話す事ができる。



自分の子供に良いタッチと、悪いタッチの違いを話す事。

良いタッチは、安心感、温かさ、そして愛情を感じさせるものです。 悪いタッチは、幸せに感じない、怖い感じがする、混乱する、そして不快 な気分になります。

境界線の基準は、安全を感じられるか否かです。 例えば、子供達が自分 たちの身体のプライベートな部位を知ることは大切な事です。

また、私たちは自分達の子供に、誰かが彼らの身体を触ることに対して、 それが親でも嫌であれば「だめ」と言っても良いという事を伝えましょう。 もしこれらのいずれかに気づいたら、それを子供と確認してください。もし、子供が家族の一員からでも、さよならのキスをされたくない時は、 握手にするなど。子供達には、自分の体は自分の物であり、 触れられる方法やタイミングについての制御権を持っていることを理解 してもらう必要があります。

サポート/情報

もし誰かと話をしたい場合、以下に連絡して下さい。

- Diversity Counselling New Zealand
- (ダイバーシティ カウンセリングニュージーランド) https://dcnz.net/
- Safe to Talk (セーフトウトーク) 24時間対応のヘルプライン https://safetotalk.nz
- Netsafe (ネットセーフ) -

オンラインセーフティのアドバイスと情報 - https://netsafe.org.nz/

